

フェスティバルWeb開催

目次

プロローグ YCC思い出アルバム

ようがの学び舎校長挨拶

自主クラブ発表

1. ギタークラブM7
2. わんぱく健康キッズ
3. チェリーズ
4. 用賀サッカークラブ
5. パトミントクラブ
6. ファミリー卓球
7. ようがテニスクラブ,
8. お・は・な くらぶ
9. 箏クラブてん・とん・しゃん
10. ラ・ラ・ラようが

ゲスト出演

11. 駒澤大学高校

チアリーディング部

12. 用賀小キッズバンド

全員参加イベント

エピローグ

漢字で「クラブの今、こんな感じ」

第17回YCCフェスティバル Web開催

～紆余曲折した道のり～

実行委員長 外山明博

令和3年度第17回YCCフェスティバルは、参加希望クラブによるWeb開催として実施されました。

2019年末に突如沸き上がったコロナ禍の影響で令和2年度は是非の議論もなく中止、昨年度も8月の感染状況では通常開催は難しいと一旦は中止の決定をしました。しかし役員会ではこのままではYCC活動の集大成でもあるフェスティバルの歴史が途切れるとの危機感を抱きましたし、一部のクラブからも活動意識啓発のために何らかの形で発表の機会が欲しいという要望も出ていました。その後秋の感染激減を受けて、我々実行委員会では何とか通常とは異なる形で開催できないかと検討を始めたのですが、当初はどうすれば良いのか、どのような形になるか見当もついていませんでした。コロナ禍の中でいったい何ができるだろうと考えてWeb開催の企画を提案、役員会では流石に慎重論も出ましたが、最終的にHP上でフェスティバルのイメージを感じさせる動画を会員間で共有するという形に落ち着きました。個人情報の管理やビデオ撮影の方法、更にはビデオの編集やHPへのアップ等、多くの皆様のご協力を得て、走りながらの作業でした。

素人集団の実行委員会でしたが、多くの方に喜んでいただきチャレンジして本当に良かったと思います。今年度は必ずリアルで実施し会場でお会いできることを祈っております。

FV協力品 ご紹介

例年、フェスティバルにご協力いただいている玉川警察署から、今年度も文房具をいただきました。Web開催となり、動画やスライドショーに参加協力クラブの子ども達に参加品として配布しました。(駐在所にて村井会長が受け取りました)



クリスマス映画会「ボス・ベイビー」

令和3年12月12日(日)午後上用賀アートホールにおいてアニメ「ボス・ベイビー」を無料上映し126名が参加しました。今回はコロナ感染拡大防止の為30分休憩をはさんで2部制、定員を半数に制限、メール申込の募集とし、当日はマスク着用・検温・健康チェック・消毒・換気など、十分な感染対策をして開催しました。

パパとママと7歳のティムの3人家族の元にやってきたのはオッサンとなったボス・ベイビー。世界を救うミッションのため大暴れする内容で、ハラハラドキドキの展開に子どもも大人も話にのめり込み、会場には笑顔があふれました。いろいろなイベントが中止されている中で、オミクロン感染爆発直前の12月に開催できて幸いでした。



自主クラブニュース



〇ようがちびっこクラブ(未就園児親子体操)

普段は室内で活動していますが、4月下旬、青空の下元気いっぱい広い砧公園で開催しました。櫻井先生オリジナルの新聞紙を使ったボールを皆で作し、思い切り投げたり蹴ったり。「先生の真似ができた!」と大満足。初めての道をたくさん歩いて、お花や虫を発見してじーっと観察。水分補給も忘れずにいつも以上にゴクゴク。幼児期の貴重な時間に自然に触れながら親子で気持ちよく身体を動かすことができました。

〇ラ・ラ・ラようが

10月8日(土)浜離宮朝日ホールにて指導者本間充先生の「米寿」お祝いのコンサートを企画しました。先生はYCC春のコンサート出演の「アンサンブル和」でボーカルを担当、米寿とは思えない歌声を披露します。ゲストにはNHK朝の連続テレビ小説「エール」のハーモニカ指導者の大竹英二氏も出演予定です。現在、感染対策をきちんとして月3回(水)に用賀小学校視聴覚室でコンサートに向けて練習に励んでいます。

〇お・は・なくらぶ (お花の写真)

指導者の新井春洗先生は、今年(公財)日本いけばな芸術協会の特別会員になりました。この協会は名誉総裁を常陸宮妃華子殿下が務められ、50周年には上皇皇后陛下が出席された生け花では一番権威のある団体です。先生は「足かけ45年生け花に携わっていてとても名誉な事ですが精進しなければと肝に銘じています。」と言っています。今年の世田谷区成人式では玄関ロビーに先生の生け花が飾られました。

私達の活動では其々の個性を誉めて伸ばして楽しい指導をしていただいています。

〇ギタークラブM7

5月21日(土)13時から16時まで用賀中学校のミーティングルームで、ギタークラブ会員の個人演奏会『M7フェスティバル』を開催しました。コンサート形式で日頃家で練習している自分の好きな曲を発表!一部は、中学生中心の若者達が、未来の「あみよん」目指して披露!二部は、大人達のいぶし銀の魅力満載の演奏でした!中でも、Someday My Prince Will Comeは、萩原先生も交えてのジャズに挑戦!初めて合わせましたが、何とか形になり楽しい時を過ごしました!トリは、萩原先生と矢尾浩子さんの「ヤオハギ」、プロの演奏で締めくり、深緑の五月の午後、とても爽やかな演奏会となりました!

「ようが春のコンサート」
"再び" Webで開催!

令和3年度「ようが春のコンサート」は、個々の団体が演奏を収録、2年目ということもありスムーズに行うことができました。ようがの学び舎からは用賀小学校「キッズバンド」が、学校風景をバックに演奏が流れるというリモートならではの出演、「用賀中学校吹奏楽部」は、2グループに分かれてアートホールで収録。地域の音楽家たちは「ソプラノ独唱中川裕子」「ヤオハギ」「アンサンブル和」が参加。自主クラブからは、お琴の「てんとんしゃん」「ギタークラブM7」、女声合唱「ラ・フラワーズ」男声合唱「コーレーズ」混声合唱「ラ・ラ・ラようが」が収録しました。今回はアートホールの照明担当者が一曲ごとに相応しい演出をされて、それぞれの曲が一層素晴らしいでき映えの演奏となりました。

最後には例年全員合唱してきた『ふるさと』をピアノで演奏し、終わりの言葉では、今の世界的な悲惨な状況に思いを馳せてふるさとに対する思いが語られ、深く心に響きました。

4月にホームページに掲載し、多くの方が視聴されました。今年度こそ是非アートホールで開催できることを願っています!



用賀中吹奏楽部①



用賀中吹奏楽部②



ソプラノ独唱中川裕子



ヤオハギ



アンサンブル和(なごみ)



ようが箏クラブ てんとんしゃん



ギタークラブM7



ラ・フラワーズ



コーレーズ



ラ・ラ・ラ ようが

運営委員会便り

- ★今年度のYCC年会費は、昨年に引き続き半額を集金と決定 ※休会中のクラブは集金しない
- ★「YCC版 新型コロナ感染症が発症した場合のガイドライン」作成(R3.9)
- ★「HPへの動画投稿マニュアル」を作成(R3.10) 個人情報保護などの観点からHPを活用して自主クラブの活性化を図るときの遵守事項を定めた。
- ★東京都スポーツ功労賞受賞 11/3 都議会議事堂都民ホールにてYCCクラブマネジャー 奥島萬里子氏が受賞した。



〇ようがテニスクラブ

新型コロナ感染対策に最大限の注意を払いながら、最低限の日常的な活動のみ行っています。幸い、現時点で感染者は報告されていません。現在、残念ながらダブルス大会・懇親会などのクラブ内イベントや、東深沢スポーツ文化クラブとの交流行事は再開できていませんが、会員は常に定員に達して中学生から高齢者までが、上級者・中級者・初級者のグループでテニスを思いっきり楽しんでいます。様々なイベントを企画できる日が一日も早く来ることを心待ちにしています。

〇用賀サッカークラブ

3月21日の東京都まん延防止等重点措置解除を受け、用賀サッカークラブも本格的に活動を再開しました。思い切り走ってボールを追いかける子ども達の姿は新鮮です。

3月下旬からは公式戦が始まり、今まで思うように練習できない中で迎えた試合でしたが、各学年とも健闘しました!5月15日には2年ぶりに体験会を開催し、16人もの子ども達が参加、6月にも2回目の体験会を開催する予定です。体験は随時受け付けています!またたくさんの新しいお友達に出会えることを楽しみにしています。

